

タイちゃん だより



発行者
柏崎総合医療センター
看護部長室

平成31年2月28日
第9号

kashiwazaki-ghmc.jp/nurse/massage/

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。インフルエンザの流行もまだ注意が必要です。平成30年度も残すところあと1か月となりました。それぞれ学習の成果が発表されています。また、2月14日助産師国家試験・2月15日保健師国家試験・2月17日看護師国家試験が行われました。3月22日に合格発表の予定です。多くの新しい仲間を迎えたいですね。



2月13日・20日 新人一年目研修発表

一年間の学習や経験から、看護実践を振り返ることができました。そして二年目に向けた課題を明らかにすることができました。大きく成長した、新人看護師がとても頼もしく感じました。

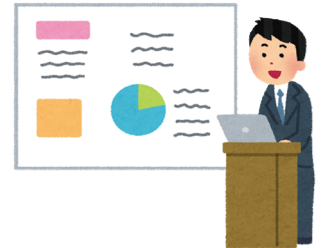


2月19日(火) 院内看護研究発表会

今年度は、6題の看護研究が発表されました。看護職員を対象にした実態調査が多くなりますが、患者を対象に、転倒と握力の関係性を調査したものも発表されました。いずれも継続、発展させることで、看護の質向上に繋がるものでした。

多忙な業務の中で研究を行うのはとても大変なことだと思います。しかし、臨床の看護職員だからこそできる研究だったと思います。

また各部署からの質問や講評は、研究の内容を的確に捉え、看護の目線で研究され今後の看護に活かし継続されるよう動機づけられるものでした。

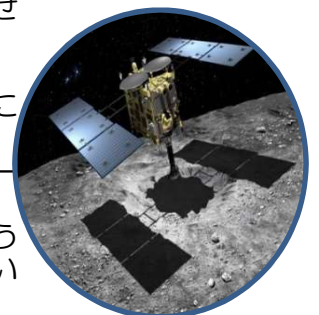


JAXAはやぶさ2プロジェクト

探査機「はやぶさ2」が、小惑星リュウグウへの着陸に成功しました。技術力は世界から称賛されています。JAXAは失敗から学び、目標の達成を目指してきたそうです。太陽系の歴史解明など、壮大なプロジェクトにわくわくします。

はやぶさ2のミッションマネージャーであるJAXAの吉川真先生の以前インタビューで、プロジェクトを成功させるチームの理想の在り方は「基本は各個人・各チームが役割を理解し、かつ役割をきちんと果たすことだ」と言われていた記事を読みました。

プロジェクトを成功させるチームの理想は、JAXAに限ったことではありません。医療チームにももちろんあてはまります。患者さんを含めたチームメンバーが役割を理解し、役割を遂行できるよう働きかけていきたいと思っています。



猪俣看護部長から一人ひとりに修了書が手渡されました。これで、新人がつけているタイちゃんバッチも外されます。これからも、学習は続きます。

